

濃厚接触者や陽性者が発生したときの対応指針

2020年9月1日 危機管理対策室

コロナはいまだ収束の気配を見せません。クラッシーグループでは、サービスの実施にあたって <ご家庭に菌を持ち込まない> を掲げつつ様々な対策を幹部・スタッフ一丸となって推進しております。しかし、不運にもサービススタッフ、更にはご利用のお客さまのご家庭において濃厚接触者や陽性者が確認された場合、以下で対応させていただきます。あらかじめご了承くださいいただけますようお願い申し上げます。

対象者の状況（症状） 【陽性】 【陰性】 【濃厚接触】 【濃厚接触者の家族である・濃厚接触者と重接触した】		
対象者	事実	対応
保育スタッフ 調理スタッフ	① 濃厚接触者となった	直ちに休園します。保健所の指示に従い、濃厚接触者にはPCR検査を受けさせ他のスタッフは自宅待機とします。 事実を、発生した園に通うお子さまの保護者様に通知します。以降、適時に再開見通しをご連絡します。
	② 家族が濃厚接触者となった	スタッフを自宅待機させます。家族のPCR検査結果を待って待機の延長について決定します。 事実を、発生した園に通うお子さまの保護者様にご連絡します。
	③ 家族が濃厚接触者となる可能性がある、または、本人が濃厚接触者と重接触した	これらの濃厚接触者が陰性と判定されるまで、または、接触の日から14日間自宅待機させます。無症状を確認して勤務を再開します。
お子さま	① 濃厚接触者となった	登園停止いただき、PCR検査結果を待ちます。陰性の場合でも結果が出た日から14日間登園不可とします。
	② 同居のご家族が濃厚接触者となった	登園停止いただき、ご家族のPCR検査結果を待ちます。陰性の場合、登園可能です。

参 考	<p>重接触（≒濃厚接触）： 「濃厚接触者」は保健所が認定します。これと区別する為に、濃厚接触者と密な接触があった場合を本表では「重接触」と呼びます（マスク無しで15分の会話、無防備の会食、換気の悪い空間〈車両、カラオケボックスなど〉で長時間過ごすなど、です）</p> <p>出勤前・サービス実施前の自主判断基準： 特徴的初期症状…鼻水や咳、発熱（37.5度）、軽い喉の痛み、息苦しさ、筋肉痛、体のだるさ（倦怠感）、頭痛、嗅覚・味覚障害 うち発熱があれば自主的に出勤を控えさせます。発熱がなくてもこれら風邪症状が複数あれば出勤を控えさせます。</p>
-----	---